iriver

everyday! everywhere! easy! everything!

e10 取扱説明書

# はじめに

iriver E10 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は音楽の再生だけでなく、FM 放送、画像、動画、ゲームなど、多彩なエンターテインメントを楽しむことができるデジタルオーディオプレーヤーです。
本書では、E10 の取り扱い上のご注意をはじめ、操作方法と機能について説明しています。正しい使い方をご理解いただき、充実した E10 ライフをお楽しみください。

## E10 は iriver plus 2 と共にお使いください。

iriver plus 2 を通してデジタル音楽や CD の楽曲をパソコンに取り込めます。取り込んだ後は音楽やプレイリストを E10 に転送できます。
iriver plus 2 を使用すると、効率良く音楽を取り込んで管理できます。
デジタル音楽や CD の曲をアーティスト別、アルバム別、ジャンル別などの多様な方法で整理することができ、お好みのプレイリストを作成して E10 に転送できます。

## E10 は音楽を聴くだけでなく、多様な機能を備えています。

・お好みの音楽を保存して聴けます。
・デジタル写真を保存して表示できます。音楽を聴きながら写真を見ることも可能です。
・FM 放送を聴けます。
・テキストを保存して表示できます。音楽を聴きながらテキストを見ることも可能です。
・音声の録音や、FM 放送の録音ができます。
・MPEG4（SP 準拠）動画を再生できます。
・マクロメディア フラッシュライト 2.0 形式のゲームやアニメーションなどのコンテンツの再生ができます。
・お好みの音楽でアラームを設定できます。
・リムーバブルディスクと同じように、様々なデジタルデータを保存できます。

# 取り扱いについてのご注意

E10 はハードディスク内蔵の製品です。ハードディスクは衝撃や振動の影響を受けやすく、保存したデータが損なわれる場合があります。ご使用の際には取扱いにご注意ください。

## 製品関連

1　重いものを製品の上に置かないでください。
2　湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。
3　製品が濡れた場合は絶対に電源を入れないで、サポートセンターまでお問い合わせください。
4　2 つ以上のボタンを同時に押さないでください。
5　直射日光の当たる場所や温度が極端に高い／ 低い場所は避けてください。
6　製品を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
7　化学薬品や洗浄剤は製品の表面の変色や破損の原因となるため、使用しないでください。
8　幼児、ペットの近くに置かないでください。
9　製品を分解、修理、改造しないでください。
10　データの転送中は USB ケーブルを取り外さないでください。

## イヤホンで聴くときのご注意

1　自転車、自動車、オートバイなどの運転中にヘッドホンやイヤホンを使用しないでください。
2　歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。
3　ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。
4　耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をおやめください。
5　ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどに挟まれることのないよう、きちんとまとめておいてください。

# 目次

# 本書の見方

本書は次のような構成になっています。

＊ 本書では、iriver plus 2 上で行う操作については詳しく説明していません。詳しい操作方法は、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。

機能の大きな分類を表しています。

ボタン操作の概要です。

それぞれのボタンと機能の対応を図示しています。

MUSIC

## 音楽を聴く

準備 音楽ファイル＊1 は iriver plus 2 を使用して、パソコンから転送します。
＊可逆 WMA には対応しておりません。

| ＊1 再生できる音楽ファイル形式 | |
|---|---|
| MP3 | 8～320Kbps |
| WMA | 8～320Kbps |
| OGG | Q1～Q10 |

音楽を再生する　ボタン操作 メインメニュー［ミュージック］▶

❶メニューからお好きな方法で曲を探します。

| | |
|---|---|
| マイプレイリスト | プレイリストを使って曲を選択＊2 |
| アーティスト | アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル |
| タイトル | 曲のタイトル |
| アルバム | アルバム名→曲のタイトル |
| ジャンル | ジャンル名→アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル |

＊2 「プレイリスト」を使用すると、お好みの曲をまとめて聴くことができます。
選択できるプレイリストは以下の通りです。

| | |
|---|---|
| 自分の評価 | 「自分の評価設定」で設定した評価ごとの曲の一覧（→ P.20） |
| クイックリスト | 「クイックリストへ追加」で追加した曲の一覧（→ P.21） |
| マイプレイリスト | iriver plus 2 で作成したプレイリスト |

❷曲またはプレイリストを選んで、▶を押します。

18

MUSIC　音楽を聴く

■再生中の基本操作

(曲の先頭で)前の曲を再生
長押し 巻き戻し

ひとつ前の画面に戻る
長押し メインメニュー表示

■:再生を一時停止
(一時停止中)停止した位置から再開
長押し サブメニュー表示

次の曲を再生
長押し 早送り

サブメニュー

■再生画面でのサブメニュー　ボタン操作 音楽再生中に▶長押し

＊再生モード

| | | 画面表示 |
|---|---|---|
| 通常再生 | 選択した曲を 1 度だけ再生 | (なし) |
| リピート | 全ての曲を繰り返し再生 | |
| 1 曲リピート | 1 曲を繰り返し再生 | 1 |
| シャッフル | 全ての曲をランダムな順番で再生 | |
| シャッフル+リピート | 全ての曲をランダムな順番で繰り返し再生 | |

再生モード、EQ 表示の表示について
❶選択した再生モードの種類が表示されます。
❷選択した EQ の種類が表示されます。

05:33 PM　User EQ

＊クイックリストへ追加
再生中の曲をクイックリストへ追加します。

次へ

19

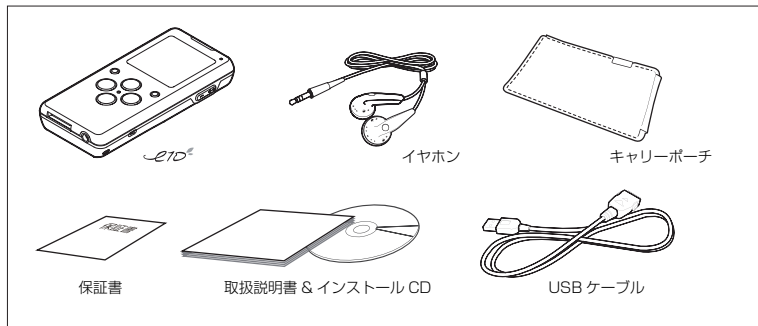
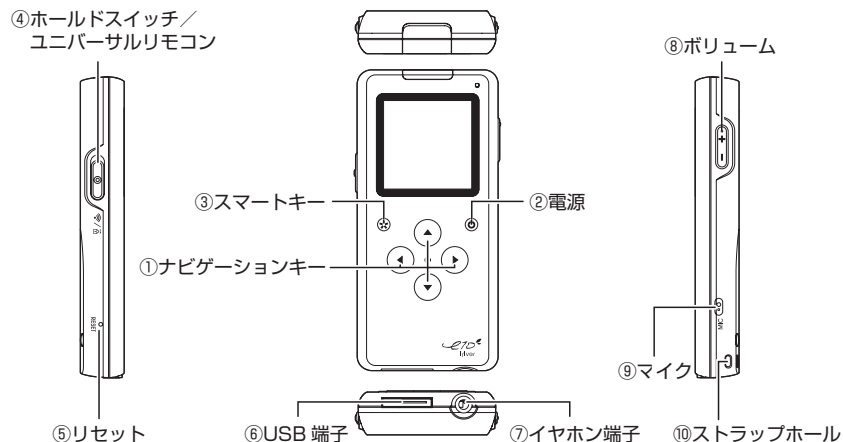
は基本的な操作手順の説明を表します。

囲みの中に詳細な設定、補足説明などがまとめられています。

は応用的な操作手順の説明を表します。

# ご使用前に確認していただきたいこと

## 付属品の確認

万一不足がある場合には、販売店または iriver 社までご連絡ください。

## E10 に接続するパソコン

E10 は、以下の条件を満たすパソコンと接続してお使いください。

- Windows 2000、XP（Home, Pro）の動作するパソコン
- 500MHz 以上の CPU
- インターネット接続環境（ブロードバンド推奨）
- iriver plus 2 ソフトウェアが動作すること（iriver plus 2 は付属のインストール CD に含まれています）
- USB 端子（USB 2.0 を推奨。USB 1.1 ではファイル転送に時間がかかります）



# 各部の名称

**①ナビゲーションキー**（→ P.12）

**②電源**
オフにする場合は 2 秒以上押し続けます。

**③スマートキー**（→ 45 ページ）

**④ホールド／ユニバーサルリモコン**（→ P.45）
スライドすると全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。ホールド時にはテレビのリモコンとして使用することも可能です。

**⑤リセット**
E10 を強制的に再起動します。E10 が正常に動かなくなった場合にのみ使用してください。

**⑥ USB 端子**

**⑦イヤホン端子**

**⑧ボリューム**
音量を調節します。

**⑨マイク**（→ P.38）

**⑩ストラップホール**

# 準備する

## ①パソコンに iriver plus 2 をインストールする

付属の CD-ROM をパソコンにセットして、iriver plus 2 をインストールします。

＊インストールの詳しい手順については、iriver plus2 の取扱説明書をごらんください。

## ②パソコンに接続する

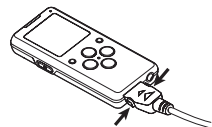
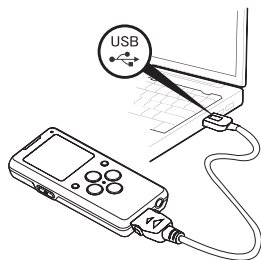
付属の USB ケーブルで、E10 をパソコンに接続します。
自動的に電源がオンになり、充電が行われます。

## ③充電する

充電が完了して、バッテリインジケータが黄色で表示されるまで接続を外さないでください。

＊別売りの AC アダプタで充電した場合、画面に「Fully Charged」と表示されます。

## ④取り外す

充電が完了したら、USB ケーブルを取り外します。
E10 が再起動し、使用できる状態になります。

＊コネクタを取り外すときには、コネクタ左右のボタンを押しながら静かに引き抜いてください。



充電の完了を確認する

充電の状況は、画面の表示で知ることができます。

| 充電中 | 充電完了 |
|---|---|
| バッテリアイコンが点滅 | バッテリアイコンの点滅が止まる |

充電に関する注意事項

＊内蔵バッテリは約 1 時間で 50% 程度充電されます。完全に充電するには約 2 時間半かかります。
＊付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
＊ USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。PC カードにセットする USB アダプタや、パソコンから電源供給される USB ハブなどの周辺機器に接続した場合、電力不足により充電やパソコンとの接続ができないことがあります。
＊パソコンがスタンバイモードに移行すると、E10 の充電が行われないことがあります。
＊ AC アダプタで充電する場合は、必ず E10 対応の AC アダプタ（別売）を使用してください。AC アダプタのお買い求めには、iriver 社のオンラインショップ、www.iriver.co.jp/estore サイトをご利用ください。

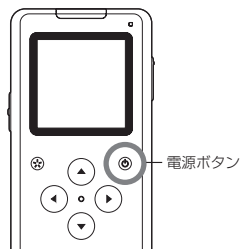
## ■省電力機能

電力消費を軽減し、バッテリを長持ちさせる機能が用意されています。（→ P.44）
電源オフタイマー：一定時間操作しないでいると、自動的に電源が切れます。
スリープタイマー：設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。
バックライト点灯時間：一定時間操作しないでいると、自動的に画面のバックライトが消えます。

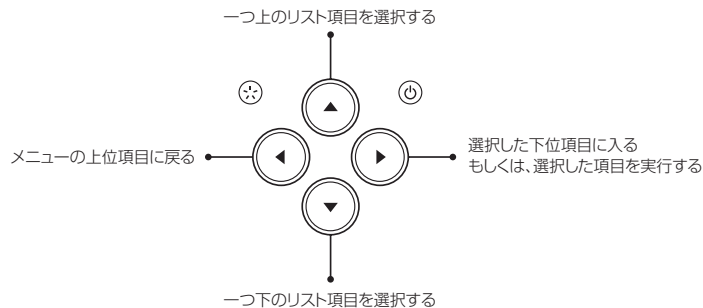
# 操作の基本

## 電源のオン／オフ

電源ボタンを押します。タイトル表示後、メインメニューが表示されます。

＊電源をオフにするときは、電源ボタンを 2 秒以上押します。

## ナビゲーションキーによるメニュー操作

E10 は、本体正面のナビゲーションキーをクリックして操作します。

・メニュー画面では、表示された▲▼◀▶のアイコンに従って操作します。

・ボタンに他の機能が割り当てられているときは、その機能を表す文字やアイコンが表示されます。

## ■ボタンの長押し

多くの画面で、「ボタンの長押し」（2 秒以上ボタンを押し続けること）によって、便利な機能を呼び出すことができます。

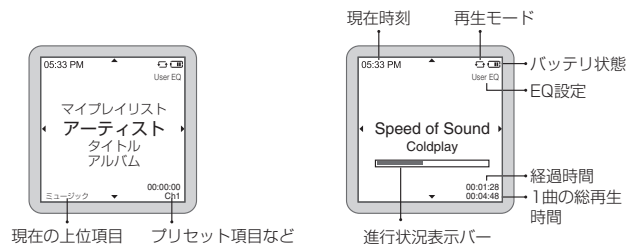
◀長押し：メインメニューに戻ります。

▶長押し：音楽再生中に別のメニューに移動していても、再生画面に戻ることができます。

▶長押し：コンテンツの再生中にサブメニューを呼び出すことができます。

長押し：スマートキーを長押しすると、スマートキーに割り当てる機能を設定できます。（→P.43）

＊長押しで呼び出せる機能は、そのときの操作状況によって異なります。詳しくは各機能のページをご覧ください。

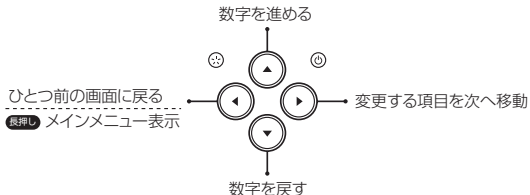
## ■画面に表示される情報

＊上図の画面は説明用です。実際には全てのアイコンが同時に表示されない場合もあります。

## ■画面パターン

好みの画像をメニュー画面の背景に設定したり、背景を曜日によって自動的に切り替えることができます。（→ P.43）

## 日付・時刻の設定手順（メニュー操作の例）

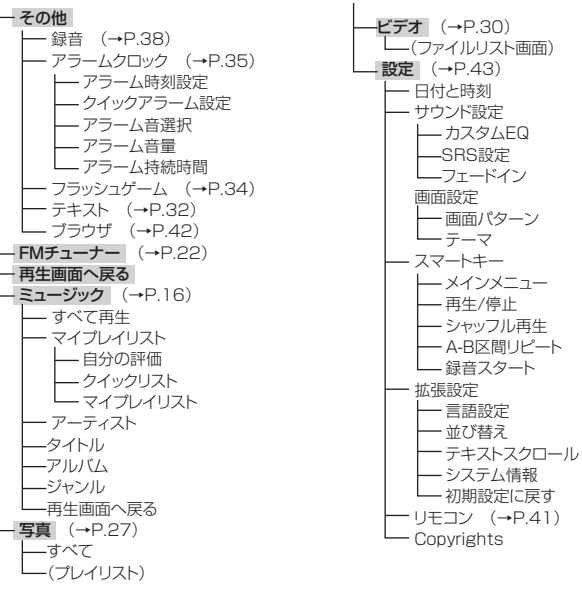
❶メインメニューで▲▼を押し［設定］を選択して、▶を押します。

＊設定メニューの項目が表示されます。

❷▲▼を押し［日付と時刻］を選択して、▶を押します。

＊日付・時刻設定画面が表示されます。

❹「年」が反転している状態で▲▼を押して年を設定します。
▶ボタンを押し、反転を「月」に移動して、▲▼を押して月を設定します。
以下同様にして、日、時、分を設定します。

❺◀を長押ししてメインメニューに戻ります。

＊◀を 2 回押しても戻ることができます。

＊上記のメニュー項目はファームウェアのバージョンアップにより変更される場合があります。

# データの転送

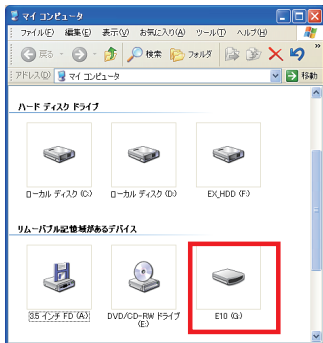
## E10 とパソコンを接続する

❶付属の USB ケーブルを使用して E10 とパソコンを接続すると自動的に E10 の電源がオンになります。

＊ または、E10 の電源をオンにした状態で、パソコンと接続します。

❷画面に「USB で接続中」というメッセージが表示されます。

❸パソコン上に「E10」がリムーバブルディスクとして表示されます。

＊ 接続中、E10 本体のボタン操作はできなくなります。

## E10 に音楽・画像を転送／削除する

❶iriver plus 2 の機能を使用して転送／削除します。

＊詳しい方法については、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。



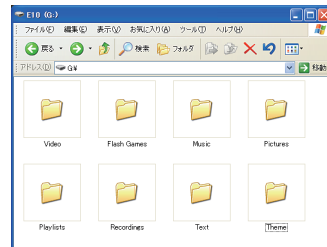


## E10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する

動画・テキスト・フラッシュファイルは、マイ コンピュータに「リムーバブルディスク」として表示されている「E10」の以下のフォルダに保存します。

| | |
|---|---|
| **動画** | E10 → Video フォルダ |
| **テキスト** | E10 → Text フォルダ |
| **フラッシュファイル** | E10 → Flash Games フォルダ |

削除する場合は、ファイルをごみ箱にドラッグします。

＊ E10 から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。

E10 のフォルダ構成

### ■データファイルを持ち運ぶ

コンピュータ上に表示されるリムーバブルディスク「E10」には、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

保存したデータファイルの中で、E10 で再生可能なものについては、メニューの［その他］—［ブラウザ］からファイルを選択して再生できます。

＊この方法で保存した音楽や画像のファイルは、メニューの［ミュージック］［写真］では表示されません。［その他］—［ブラウザ］から再生してください。

## E10 とパソコンを接続解除する

❶iriver plus2 の「ファイル」メニューから「ポータブル デバイスの切断」を選択します。

＊ または、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を選択します。

❷E10 の画面に「取り外し OK」と表示されたら、USB ケーブルを取り外します。

＊ コネクタを E10 から取り外すときには、コネクタ左右のボタンを押しながら静かに引き抜いてください。

＊「処理中です．…」のメッセージが表示されている間は、USB ケーブルを取り外さないでください。E10 本体や保存されたデータが破損するおそれがあります。

# 音楽を聴く

準備 音楽ファイル*[1] は iriver plus 2 を使用して、パソコンから転送します。

＊可逆 WMA には対応しておりません。

| ＊1　再生できる音楽ファイル形式 | |
|---|---|
| MP3 | 8～320Kbps |
| WMA | 8～320Kbps |
| OGG | Q1～Q10 |

## 音楽を再生する

ボタン操作 メインメニュー［ミュージック］▶

❶メニューからお好きな方法で曲を探します。

| | |
|---|---|
| すべて再生 | |
| マイプレイリスト | プレイリストを使って曲を選択*[2] |
| アーティスト | アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル |
| タイトル | 曲のタイトル |
| アルバム | アルバム名→曲のタイトル |
| ジャンル | ジャンル名→アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル |

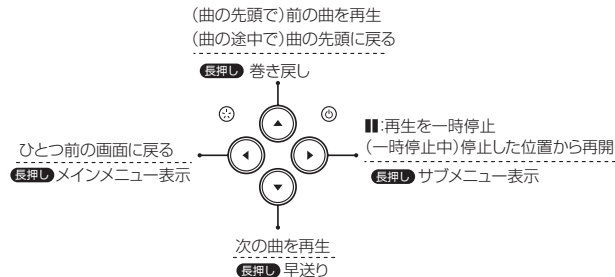
＊2 「プレイリスト」を使用すると、お好みの曲をまとめて聴くことができます。
選択できるプレイリストは以下の通りです。

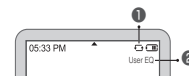
| | |
|---|---|
| 自分の評価 | 「自分の評価を設定」で設定した評価ごとの曲の一覧（→ P.18） |
| クイックリスト | 「クイックリストへ追加」で追加した曲の一覧（→ P.19） |
| マイプレイリスト | iriver plus 2 で作成したプレイリスト |

❷曲またはプレイリストを選んで、▶を押します。





## ■再生中の基本操作

## サブメニュー

## ■再生画面でのサブメニュー

ボタン操作 音楽再生中に▶長押し

### ＊再生モード

| | | 画面表示 |
|---|---|---|
| 通常再生 | 選択した曲を 1 度だけ再生 | （なし） |
| リピート | 全ての曲を繰り返し再生 | |
| 1 曲リピート | 1 曲を繰り返し再生 | 1 |
| シャッフル | 全ての曲をランダムな順番で再生 | |
| シャッフル＋リピート | 全ての曲をランダムな順番で繰り返し再生 | |

再生モード、EQ 表示の表示について
❶選択した再生モードの種類が表示されます。
❷選択した EQ の種類が表示されます。

05:33 PM　User EQ

### ＊クイックリストへ追加

再生中の曲をクイックリストへ追加します。

＊ EQ 選択

再生される音質を設定できます。設定した EQ は画面に表示されます。（→ P.11）

| | |
|---|---|
| Normal | 癖のない標準的な設定 |
| Classic | クラシック音楽に適した設定 |
| Live | ライブ音源に最適な設定 |
| Pop | やや重低音を増強しリズムパートを強調 |
| Rock | ロックに適した、ボーカルを強調する |
| Jazz | ピアノの音を美しく、透明感ある音質 |
| Ubass | バス音域が強調され、重低音を楽しめる |
| Metal | 歪みを強調する |
| Dance | 音をやや濁らせ、重低音を強調 |
| Party | ダンス系に適した、パーティー会場を再現する音響 |
| Club | クラブの音響を再現 |
| カスタム EQ | 「サウンド設定」で変更したカスタム EQ を使用する（→ P.20） |
| SRS WOW | 音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード<br>＊ SRS を選択した場合のエフェクトの種類を、［サウンド設定］の［SRS 設定］で設定します。（→ P.20） |

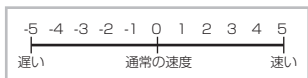
＊自分の評価を設定

再生中の曲の評価を、★の数（★〜★★★★★）で設定します。

＊早送り／巻戻し速度

［2X（2 倍速）/4X（4 倍速）/6X（6 倍速）］

＊再生速度

再生速度を変えて、語学学習などに役立てることができます。速度は 10 段階に設定できます。

＊歌詞表示

歌詞を表示します（歌詞データが含まれているファイルのみ）





## ■再生中に他の曲を探しているときのサブメニュー

ボタン操作 音楽再生中、曲タイトルを表示して▶長押し

＊再生リストへ追加

再生中のプレイリストが再生終了した後に、再生リストに追加した曲が再生されます。

＊クイックリストへ追加

表示しているタイトルをクイックリストへ追加します。

＊再生

表示しているタイトルを再生します。

＊自分の評価を設定

表示しているタイトルの評価を、★の数（★〜★★★★★）で設定します。

ボタン操作 音楽再生中、アルバム／ジャンル／アーティストリストを表示して▶長押し

＊再生リストへ追加

再生中のプレイリストが再生終了した後に、再生リストに追加したリストが再生されます。

＊クイックリストへ追加

表示しているタイトルをクイックリストへ追加します。

＊クイックシャッフル再生

表示しているアルバム／ジャンル／アーティスト　のリスト内の楽曲をシャッフル再生します。

次へ

## サウンド設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［サウンド設定］▶

### ＊カスタム EQ

周波数帯ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。

＊［EQ 設定］で［カスタム EQ］を指定して利用します。（→ P.18）

Next（右ボタン）：周波数帯の選択

▲▼　：レベルの増減（－ 15dB ～ 15dB まで、2dB 刻みで設定できます）

### ＊ SRS 設定

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、4 種類の項目で設定できます。

| | |
|---|---|
| SRS | サウンドの立体感 |
| TruBass | 低音強調の値 |
| Focus | サウンドの鮮明度 |
| WOW | SRS、TruBass、Focus の 3 つの技術を融合した設定です |

＊［EQ 選択］で［SRS WOW］を指定して利用します。（→ P.18）

### ＊フェードイン

小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくするように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。

## ■ A から B までを繰り返し再生する <A-B 区間リピート >

ボタン操作 音楽再生中、スマートキー

❶スマートキーを長押しして、［A-B 区間リピート］を選択し、機能を割り当てます。

❷音楽再生中にスマートキーを押して、開始点（A）を指定します。

❸もう一度スマートキーを押して、終点（B）を指定します。

＊画面に「A ▶ B」が表示され、A-B 区間の再生が繰り返し再生されます。

＊リピートを解除するときは、スマートキーを押します。





## ■再生画面に戻る

再生中に他の楽曲を探したり、サブメニューで設定をした後などに再生画面に戻る場合は下記の操作をします。

ボタン操作 メインメニュー▶［再生画面へ戻る］

＊［ミュージック］→［再生画面へ戻る］でも再生中の画面を表示することができます。

**「データファイルを持ち運ぶ」（→ P.15）の方法で転送した音楽の再生**

メインメニューの［その他］－［ブラウザ］－［Music］で音楽ファイルを選択し、▶を押すと再生できます。（メインメニューの「ミュージック」からは再生できません）

**音楽と画像を同時に楽しむ**

音楽の再生中に［写真］メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。

**連続再生時間について**

約 32 時間（128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合）

**再生中のメニュー操作**

音楽の再生中にメニュー操作を行っている場合、▶長押しで再生画面に戻ることができます。

# FM 放送を聴く

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。（→ P.23）
＊FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法（プリセットモード）と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

## FM 放送を受信する

ボタン操作 メインメニュー [FM チューナー] ▶

＊E10 はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてご使用ください。

### ■手動での選局

❶ Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを解除します。

| | |
|---|---|
| **プリセットモード** | あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面右側の「Preset」が点灯） |
| **プリセット解除** | 手動で周波数を合わせる（画面右側の「Preset」が消灯） |

❷▲▼を押して、放送局の周波数に合わせます。

＊▲▼を短く押して放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。
▲▼を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

### ■プリセットモードでの選局

❶ Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを選択します。

❷▲▼を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

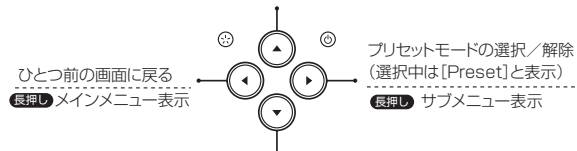
＊▲▼を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。





### ■受信中の基本操作

（プリセット解除時）0.1MHzずつ受信周波数を上げる
（プリセットモード時）前のプリセットを受信
長押し （プリセット解除時のみ）周波数を上げていき、受信可能な放送を検索

（プリセット解除時）0.1MHzずつ受信周波数を下げる
（プリセットモード時）次のプリセットチャンネルを受信
長押し （プリセット解除時のみ）周波数を下げていき、受信可能な放送を検索

## よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

### ■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、[オートプリセット]

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送局を順次プリセットに登録します。

❶FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。

❷サブメニューの［オートプリセット］を選択して▶を押します。
オートプリセットが開始されます。

＊オートプリセット中に■（▶ボタン）を押すと中断します。

❸オートプリセットが終了すると、サブメニュー画面に戻ります。

## ■手動でプリセットを登録する

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、［プリセット登録］

❶プリセットモードになっている場合には、Preset（右ボタン）を押して解除します。

＊プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。

❷登録したい放送局を受信してから、▶を長押ししてサブメニューを表示します。

❸サブメニューの［プリセット登録］を選択して▶を押します。

❹表示されるプリセットチャンネル一覧から、▲▼で登録したいチャンネルを選択し、OK（▶ボタン）を押します。

❺選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

## FM 放送を録音する

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し、［録音］

❶ FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。

❷サブメニューの［録音］を選択して▶を押します。

❸「録音待機中」のメッセージが表示されたら、●（▶ボタン）を押して録音を開始します。

＊録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
ファイル名は TUNERYYMMDD_XXX（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。（→ P.40）

❹録音中に■（▶ボタン）を押すと、録音を終了します。

＊録音中は音量の調整ができません。

＊ FM 放送受信中▶長押し→［FM 録音設定］で、録音品質を設定できます。（→ P.26）

05:33 PM
録音中
TUNER060724_001
00:24:10/99:31:15
Record FM



## ■録音した FM 放送を再生する

❶ FM 放送受信中に▶を長押しして、サブメニューを表示します。

❷サブメニューの［FM 録音ファイル表示］を選択して、▶を押します。

❸聴きたい録音ファイルを選択して▶を押します。

## ■録音した FM 放送を削除する

❶ FM 放送受信中に▶を長押しして、サブメニューを表示します。

❷サブメニューの［FM 録音ファイル表示］を選択して、▶を押します。

❷リストから削除したい FM 放送のファイルを選択して▶を長押しします。

❸ファイル削除「この操作を実行しますか」と確認のメッセージが表示されるので、OK（右ボタン）を押します。

＊ファイルの再生中は削除できません。

## ■ FM 放送をタイマー録音する

アラームクロック機能を使用すると、あらかじめ設定した時間に、FM 放送を自動的に録音することができます。（→ P.36）

### サブメニュー

ボタン操作 FM 放送受信中▶長押し

＊**録音**（→ P.24「FM 放送を録音する」）

＊ **FM 録音ファイル表示**（→ P.25「録音した FM 放送を再生する」）

次へ

＊ FM 録音設定

FM 放送の録音時の音質を設定します。

| 設定 | ビットレート | 1 分あたりのデータ量 |
|---|---|---|
| 低 | 64Kbps | 約 500KB |
| 中 | 128Kbps | 約 1MB |
| 高 | 256Kbps | 約 2MB |

＊ FM 録音はステレオ録音です。

＊プリセット削除（プリセットモード時のみ）

▶を押すと確認のメッセージが表示され、現在受信中のプリセットを削除します。

＊プリセット登録 （→ P.24「手動でプリセットを登録する」）

＊ステレオ／モノラル

音声のステレオ／モノラルを切り替えます。

＊オートプリセット （→ P.23「自動でプリセットを登録する」）

＊ FM 地域設定

韓国／日本／ヨーロッパ／アメリカを切り替えます。

海外で FM 放送を受信するときは

FM 放送の周波数は、地域によって異なります。サブメニューの［FM 地域設定］で、E10 を利用する地域に合わせた周波数の設定をすることができます。

iriver plus 2 でプリセットの編集

iriver plus 2 上で放送局のプリセット設定を行い、E10 に転送することができます。
Iriver plus 2 のメニューで［オプション］－［FM ラジオチューナー］を選択し、登録したい放送局を入力して、E10 に情報を転送します。
詳しい操作方法については、iriver plus 2 の取扱説明書およびヘルプをご覧ください。





# 画像を見る

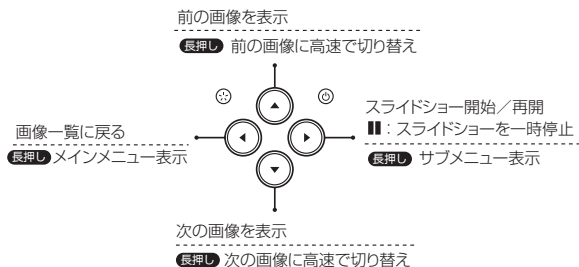
準備 画像ファイルは iriver plus 2 を使用して、パソコンから転送します。
iriver plus 2 上で、複数の画像をまとめた「プレイリスト」を作ることができます。
※プレイリストに登録されていない画像は、E10 上では［写真］→［すべて］から表示することができます。

| ＊ 1 | 対応している画像ファイル形式 |
|---|---|
| JPG | Progressive JPG ファイルはサポートしていません。 |

## 画像を表示する

ボタン操作 メインメニュー［写真］▶

❶メインメニューの［写真］を選択して▶を押します。
❷表示するプレイリストを選択して▶を押します。
＊［すべて］を選択すると、E10 に登録された全ての画像を一覧表示できます。
❸プレイリストに登録された画像のリストが表示されます。
❹画像を選んで▶を押すと、画像が全面に表示されます。

## ■表示中の基本操作

## ■スライドショー

プレイリストの各画像ファイルを、自動的に切り替えながら表示します。

❶画像の表示中に▶を押すと、スライドショーを開始します。

❷スライドショーの再生中に、再度▶を押すと終了します。

※ サブメニューで、スライドショーの再生時に画像が切り替わるまでの時間と、切り替わり時の効果の有無を設定することができます。

## サブメニュー

ボタン操作 画像の表示中▶長押し

### ＊画像表示時間

スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。[1 秒 /3 秒 /5 秒 /7 秒 /9 秒]

### ＊スライド表示効果

スライドショーの実行時に、画像の切り替え効果を指定します。







[フェード / 左から右へ切り替え / 右から左へ切り替え / 上から下へ切り替え / 下から上へ切り替え / ランダム]

### ＊壁紙に設定

表示中の画像を壁紙に設定します。

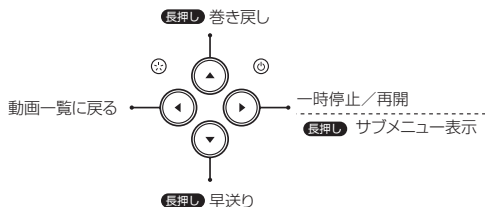
**「データファイルを持ち運ぶ」（→ P.15）の方法で転送した画像の再生**

メインメニュー［その他］－［ブラウザ］－［Pictures］で画像ファイルを選択し、▶を押すと再生できます。（メインメニューの［写真］からは表示できません。また、スライドショーなどの機能は使用できません）

**音楽と画像を同時に楽しむ**

音楽を再生中に、画像の表示またはスライドショーを実行することができます。

# 動画を見る

**準備** 動画ファイル＊1 はマイ コンピュータから E10 の「Video」フォルダに転送します。
(→ P.15「E10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

| ＊ 1　対応している動画ファイル形式 | |
|---|---|
| ビデオ | MPEG 4 SP (Simple Profile) 準拠、拡張子 : AVI、サイズ : 128 × 128 ピクセル以下、フレームレート : 15fps、ビットレート : 384Kbps 以下 |
| オーディオ | MP3、128Kbps 以上、44.1KHz、CBR |

＊一部の MPEG4 SP 準拠の Divx あるいは Xvid ファイルも再生可能です。

## 動画を再生する

ボタン操作 メインメニュー［ビデオ］▶

❶メニューから再生する動画を選んで、▶を押します。

### ■再生中の基本操作

## サブメニュー

ボタン操作 動画の再生中▶長押し

### ＊早送り／巻戻し速度

早送り／巻き戻しの速度を指定します。［2X/4X/8X/16X/32X］

### ＊レジューム

動画の再生を停止した位置を記憶しておき、次回再生時に続きを再生します。

### ＊連続再生

フォルダ内にある動画ファイルに連続したファイル名を付けると、その順番どおりに再生します。
例）アイリバー MOVIE_**01**.avi →アイリバー MOVIE_**02**.avi →アイリバー MOVIE_**03**.avi

# テキストを見る

準備 テキストファイル*1 はマイ コンピュータから E10 の「Text」フォルダに転送します。
（→ P.17「E10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」）

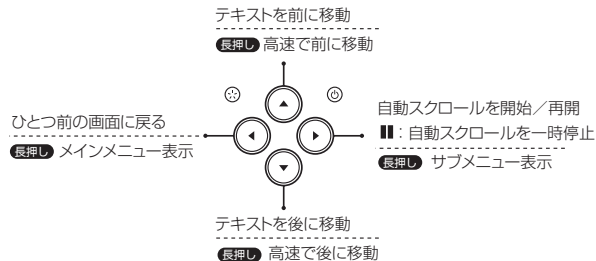
＊1　対応しているテキスト形式

| | |
|---|---|
| **拡張子** | TXT |
| **文字コード** | UNICODE およびローカルコード（日本語は SHIFT-JIS） |

## テキストを表示する

ボタン操作 メインメニュー［その他］▶［テキスト］

❶メニューから表示するテキストを選んで、▶を押します。

### ■表示中の基本操作

＊テキストの表示中に▶を押すと、テキストが自動的にスクロールします。（画面移動設定が「%」に設定されている場合、自動スクロールはできません）
＊テキストの途中で表示を中止するとその位置が記憶され、次回表示時にはその位置から再開されます。






## サブメニュー

ボタン操作 テキスト表示中▶長押し

### ＊自動スクロール速度

自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。［（遅い←）1/3/5/7/9（→速い）］

### ＊画面移動設定

▲▼を押したときに表示を移動する単位を指定します。［ページ / 行 /%］
＊%を選択すると、全体の 1%ずつ移動します。

### ＊文字サイズ

文字サイズを指定します。［小 / 標準 / 大］

### ＊テキスト言語選択

テキストを表示する言語を指定します。

# フラッシュゲームを楽しむ

準備 フラッシュファイル＊1 はマイ コンピュータから E10 の「Flash Games」フォルダに転送します。
（→ P.15「E10 に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」）

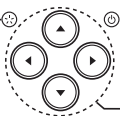
＊1 対応しているフラッシュファイル形式

| | |
|---|---|
| 拡張子 | SWF |
| 規格 | Macromedia Flash Lite 2.0 |
| フレームレート | 30fps 以下 |
| オーディオ | ADPCM または MP3 128Kbps 44.1KHz 以下 |

## コンテンツを再生する

ボタン操作 メインメニュー［その他］▶［フラッシュゲーム］

❶メニューから再生するフラッシュファイルを選んで、▶を押します。
❷コンテンツを終了するには、E10 のスマートキーを押します。

### ■再生中の基本操作

## コンテンツを作成するには

フラッシュコンテンツを E10 で再生させるためには、E10 に固有の仕様に準拠する必要があります。
E10 に対応したフラッシュコンテンツの作成資料「Macromedia Flash Lite 2 CDK」（コンテンツ開発キット）をダウンロードしてください。

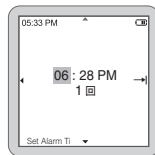




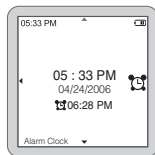
# アラームクロック

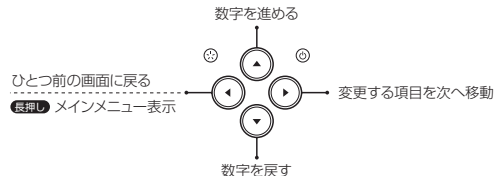
準備 アラームクロックを使用するには、あらかじめ E10 の日付・時刻を正しく設定しておく必要があります。
（→ P.12「日付・時刻の設定手順」）

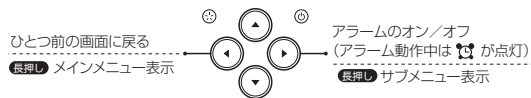
## 時計／アラーム画面を表示する

ボタン操作 メインメニュー［その他］▶アラームクロック

日付・時刻が表示されます。

## アラームを設定する

ボタン操作 時計／アラーム画面の表示中▶長押し→［アラーム時刻設定］

### ■アラーム時刻を設定する

❶時計／アラーム画面で▶を長押ししてサブメニューを表示します。
❷サブメニューの［アラーム時刻設定］を選択して▶を押します。
❸表示されるアラーム設定画面で、▲▼および▶ボタンでアラーム時刻を設定します。
＊［1 回／毎日］の切り替えで、1 回だけのアラームか、毎日同じ時刻にアラームを鳴らすかを選ぶことができます。
❹◀ボタンを長押ししてメインメニューに戻ります。

## ■アラームのオン／オフ

❶時計／アラーム画面で ⏰（右ボタン）を押します。

❷指定した時刻が来ると、アラーム音が鳴り、「アラーム時刻です」というメッセージが表示されます。

＊サブメニューで指定した持続時間が過ぎるか、いずれかのボタンを押すとアラームは止まります。

## サブメニュー

ボタン操作 時計／アラーム画面の表示中▶長押し

### ＊アラーム時刻設定（→ P.35）

### ＊クイックアラーム設定

指定した時刻が経過するとアラームが鳴ります。　オフ /10/20/30/60 分

### ＊アラーム音選択

アラームとして鳴らす音の種類を指定します。

| | |
|---|---|
| **アラーム音** | E10 に内蔵されたアラーム音を鳴らします。［ベル / 電話 / 卓上時計 / ヒバリ / ラッパ / セミ］ |
| **ミュージック** | E10 に転送した音楽ファイルを選択します。 |
| **FM チューナー** | FM 放送を受信します。 |
| **FM タイマー録音** | 指定した時刻に FM 放送を受信し、それを録音することができます。 |



### ＊アラーム持続時間

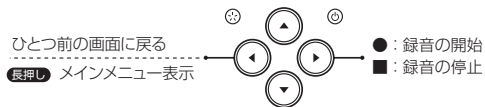
アラーム音が鳴り続ける時間を指定します。［1 分～ 240 分］

・アラーム音は E10 に接続したイヤホンから鳴ります。E10 本体のみではアラームは聞こえませんのでご注意ください。

# 録音する

## 音声を録音する

ボタン操作 メインメニュー［その他］▶［録音］

❶録音画面に「録音待機中」のメッセージが表示されるのを待って、●（右ボタン）を押して録音を開始します。

❷録音中に■（右ボタン）を押すと、録音を終了します。

＊内蔵マイクから録音した音声は、モノラルになります。
＊録音中は音量の調整ができません。
＊サブメニューの［ボイス録音設定］で、録音品質を設定できます。（→ P.39）

録音できない場合
空き容量が不足している、バッテリが不足している場合は録音が開始されません。·

### ■録音した音声を再生する

❶録音待機中画面で▶を長押しして、サブメニューを表示します。
❷サブメニューの［録音ファイル表示］を選択します。
❸聴きたい音声ファイルを選択して▶を押します。

＊ ファイル名は VOICEYYMMDD_XXX（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。







### ■再生中のサブメニュー

ボタン操作 録音ファイル再生中に▶長押し

＊再生モード（→ P.17）
＊ EQ 選択（→ P.18）
＊早送り／巻戻し速度（→ P.18）
＊再生速度（→ P.18）
＊歌詞表示（→ P.18）

### ■録音した音声を削除する

❶録音待機中画面で▶を長押しして、サブメニューを表示します。
❷サブメニューの［録音ファイル表示］を選択します。
❸削除したい音声ファイルを選択して▶を長押しします。
❹確認のメッセージが表示されるので、OK（右ボタン）を押します。

＊ ファイルの再生中は削除できません。

## サブメニュー

### ■録音スタンバイ状態のときのサブメニュー

ボタン操作 録音待機中に▶長押し

＊ボイス録音設定

内蔵マイクでの録音時の音質を設定します。 ＊ボイスはモノラル録音です。

| 設定 | ビットレート | 1 分あたりのデータ量 |
|---|---|---|
| 低 | 32Kbps | 約 250KB |
| 中 | 64Kbps | 約 500KB |
| 高 | 128Kbps | 約 1MB |

＊音声自動検出

音声を感知したときのみ録音します。

## 録音したファイルを操作する

### ■録音した音声および FM 録音ファイル名を変更する

❶E10 をパソコンに接続し、マイ コンピュータから E10 の「Recordings」→［Voice］または［FM Radio］フォルダを表示します。

❷名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

＊音声ファイルを別のフォルダ（例：［Music］フォルダ）に移動することもできます。

### ■録音した音声および FM 録音ファイルをパソコンに保存する

❶E10 をパソコンに接続し、マイ コンピュータから E10 の「Recordings」→［Voice］または［FM Radio］フォルダを表示します。

❷保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

＊元の音声ファイルは E10 に残りますので、不要であれば削除してください。



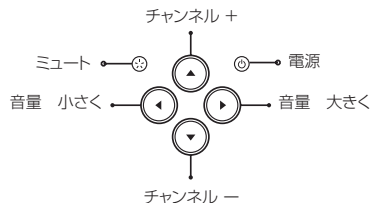
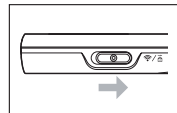
# リモコン

E10 はテレビのリモコンとして使用することも可能です（対応していないテレビもあります）。

## リモコンの設定をする

❶メインメニュー［設定］→［ユニバーサルリモコン］を選択し、メーカーを選んで、▶を押します。

❷本体横のホールドスイッチをスライドして、リモコンを使用できる状態にします。

＊E10 がリモコンとして作動する時は、本体上部の小さな窓が青く光ります。

リモコン機能は以下のリストから対応しているメーカーを選んで使用します
・Samsung/LG/Sony/Panasonic/Philips/Daewoo/Anam/Sharp/Etc
・旧モデルのテレビには対応していない場合もあります
上記以外のメーカーには対応していません

SETTINGS

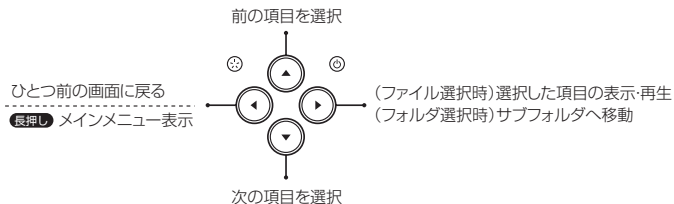
# ブラウザ

E10 に保存された各種ファイルを直接選択して表示・実行できます。

準備 各種データファイルはマイ コンピュータから E10 の任意の場所に転送します。
(→ P.15「データファイルを持ち運ぶ」)

## ファイルを表示・再生する

ボタン操作 メインメニュー [その他] ▶ [ブラウザ]

❶メインメニューの［その他］→［ブラウザ］を選択して▶を押します。
❷フォルダを移動して表示・再生するファイルを選択し、▶を押します。

※ E10 で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。





SETTINGS

# 設定する

E10 の各種機能を用途に合わせて設定できます。

## 日付と時刻

ボタン操作 メインメニュー [設定] ▶ [日付と時刻]

現在の日付と時刻を設定します。(→ P.12)

## サウンド設定

ボタン操作 メインメニュー [設定] ▶ [サウンド設定]

「音楽を聴く」で説明しています。(→ P.20)

## 画面設定

ボタン操作 メインメニュー [設定] ▶ [画面設定]

### ＊画面パターン

背景に表示する画像を選択します。[自動 /Sun ～ Sat/ 写真 / ランダム表示]

### ＊テーマ

背景に表示する画像をテーマ別に選択できます。[basic/fun/heidi]

## スマートキー

ボタン操作 メインメニュー [設定] ▶ [スマートキー]

スマートキーに割り当てる機能を設定します。
[メインメニュー / 再生・停止 / シャッフル再生 /A-B 区間リピート / 録音 スタート / 停止]

次へ

## タイマー設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［タイマー設定］

### ＊電源オフタイマー

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

### ＊スリープタイマー

設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

### ＊バックライト設定

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯します。
※この設定を短くすることで、バッテリが切れるまでの時間を長くすることができます。

## 拡張設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［拡張設定］

### ＊言語設定

メニュー表示などに使用する言語を設定します。

### ＊並び替え

ファイルの並び順を設定します。［昇順 / 降順］

### ＊スクロール速度

ファイル名が長く、画面に一度に表示できない場合に文字がスクロールされる速度を設定します。
［1 × /2 ×（2 倍速）/4 ×（4 倍速）］

### ＊システム情報

E10 のファームウェア情報、空き容量を表示します。

### ＊初期設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。







## リモコン

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［リモコン］

「リモコン」で説明しています。（→ P.43）

## Copyrights

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［Copyrights］

# ファームウェアアップグレード

## ファームウェアとは？

ファームウェアとは、E10 を動かすための基本ソフトウェアです。
iriver 社では、E10 に新機能を追加したり、使いやすさを向上させるため、ファームウェアアップグレードを提供します。
＊提供の時期・内容については、随時 iriver 社のホームページにてお知らせします。

## バージョンの確認

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［拡張設定］▶システム情報

お使いの E10 のファームウェアのバージョンは、［設定］メニューの［拡張設定］→［システム情報］で確認することができます。

## アップグレードの方法

❶E10 とパソコンを USB ケーブルで接続します。
❷iriver plus 2 を起動して、メニューから「オプション」→「ファームウェアのアップグレード」を実行します。
＊ファームウェアのアップグレード中には、E10 をパソコンから取り外さないでください。
＊ファームウェアのアップグレードには、インターネット接続環境が必要です。





E10

# 故障かなと思ったら

| 状況 | 原因 | 解決方法 |
|---|---|---|
| 電源がオンにならない | バッテリが不足している | USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。 |
| | E10 がシステムエラー状態 | 本体左側のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。 |
| 音が聞こえない | 音量が 0 になっている | 本体右側のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。 |
| | イヤホンが外れている | イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 |
| ボタンが操作できない | ホールドスイッチがロック状態になっている | ホールドスイッチのロックを解除してください。 |
| 音楽ファイルの再生中に雑音がする | イヤホン端子の接触不良 | 市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。 |
| | 音楽ファイルの破損 | 他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。 |
| FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい<br>FM 放送をタイマー録音したらノイズしか録音されていない | イヤホンが外れている、接触不良 | イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。<br>※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。 |
| ファイルの転送に失敗する | USB ケーブルの接続不良 | USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。<br>USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。 |
| E10 に音楽ファイルを転送したが、ミュージックに表示されない | iriver plus 2 を使用しないで音楽を転送した | iriver plus 2 で音楽を転送し直してください。または、「ブラウザ」から音楽ファイルを選択して、再生してください。<br>※マイ コンピュータから E10 に保存した音楽ファイルは「ミュージック」モードで再生できません。 |
| WMA ファイルが再生できない | WMA ファイルに著作権保護がかけられている | ライセンス情報を E10 に正しく転送してください。ライセンス情報は Windows Media Player で確認できます。 |

次へ

| 状況 | 原因 | 解決方法 |
|---|---|---|
| 音楽配信サイトで購入した楽曲が再生できない | ファイル形式が対応していない | 音楽配信サービスで購入した楽曲をアイリバーのプレーヤーで再生するには、ファイル形式が「WMA形式」であることが条件となります。<br>※再生対応ファイルは Windows Media Audio V コーデック以降の WMA ファイルになります。<br>Yahoo! ミュージック、Mora、Sony Music Online（bitmusic)、iTunes Music Store から購入された楽曲の再生には対応いたしておりません。 |
| 電源をオンにすると、エラー画面が表示される | E10 内部のデータが破損した | E10 を初期化してください。（下記参照）<br>ただし、初期化すると E10 に保存されているすべてのデータ（音楽、画像、テキスト等）が消去されます。 |
| 音声が録音できない | 空き容量が不足している | 不要なファイルを削除してください。 |
| | バッテリが不足している | 充電してください。 |
| テキストが文字化けする | テキスト言語選択が正しくない | テキスト表示画面で▶を長押しし、「テキスト言語選択」で正しい言語を指定してください。 |

参考　E10 を初期化する

❶ USB ケーブルで E10 をパソコンに接続します。

❷ iriver plus 2 を起動して、メニューから「オプション」→「ポータブル デバイスの初期化」を実行します。

＊ E10 に保存されている全てのデータが消去されます。必要なとき以外は実行しないでください。

＊初期化が完了するまで E10 の接続を外さないでください。また、E10 の電源を切らないでください。

http://www.iriver.co.jp

iriver の Web サイトには、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。





# 製品仕様

| 分類 | 項目 | 仕様 |
|---|---|---|
| 音楽再生 | 対応ファイル形式 | MPEGLayer3, WMA, OGG |
| | 対応ビットレート | MP3/WMA※5：8kbps ～ 320kbps、OGG：Q1 ～ Q10 |
| | 収録可能時間 | 約 100 時間（ビットレート 128Kbps）／約 200 時間（ビットレート 64Kbps） |
| | ID3 タグ情報 | V1, V2 2.0, V2 3.0, V2 4.0 |
| | S/N 比 | 約 90dB（MP3） |
| 動画再生 | 対応ファイル形式 | AVI：MPEG4 SP ／ 15fps ／ 384kbps |
| | オーディオ | MP3 128kbps ／ 44.1kHzCBR |
| マクロメディアフラッシュ | 対応ファイル形式 | Flash Lite2.0 ／ 30fps |
| | オーディオ | ADPCM ／ MP3 128kbps ／ 44.1kHz |
| 画像 | 対応ファイル形式 | JPEG（Progressive JPG は非対応） |
| テキスト | 対応ファイル形式 | TXT |
| FM チューナー | 周波数 | 76.0MHz ～ 108MHz |
| | S/N 比 | 60dB |
| | 録音時間※ 1 | 約 200 時間（ファイル形式：MP3） |
| オーディオ | 周波数特性 | 20Hz ～ 20KHz |
| | ヘッドホン出力 | （L）18mW ＋（R）18mW（16 Ω） |
| | S/N 比 | 90dB（MP3） |
| ボイスレコーディング | 録音時間※ 2 | 約 400 時間 |
| 電源 | バッテリ | 内蔵リチウムポリマー充電池、USB 充電 |
| | 充電時間 | 約 2.5 時間 |
| 連続再生時間 | 音楽※ 3 | 約 32 時間 |
| | 動画※ 4 | 約 6 時間 |
| 使用可能温度範囲 | | -5℃～ 40℃ |
| 寸法（WxHxD） | | 約 45 × 96 × 14mm |
| 質量 | 電池含む | 約 76g |
| 本体ディスプレイ | | 1.5 インチ　TFT LCD　128x128 ピクセル |

＊メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

※ 1　ビットレート 64Kbps にて録音した場合

※ 2　最低ビットレート 32Kbps にて録音した場合

※ 3　128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合

※ 4　MPEG4 SP [128 × 128 ピクセル、384Kbps、15fps]、オーディオ /MP3、128Kbps、44.1KHz、ボリューム 20 の場合）

※ 5　可逆圧縮の WMA 形式には非対応

# 著作権、認可、登録商標、免責事項

## 著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。



## 認証

本製品は以下の認証規格を取得しています。
CE、FCC、MIC

## 登録商標

・iriver は、大韓民国およびその他の国における iriver Limited の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
・Microsoft Windows Media および Windows ロゴは、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
・SRS WOW は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。
・Macromedia および Flash Lite 2.0 は、Macromedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

## 免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。
本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。
製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。





# ユーザー登録／カスタマーサポート

## ユーザー登録

製品のサポート、各種アップデートサービスなどをご提供するため、ユーザー登録を行っていただくようお願いします。
ユーザー登録は、iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）で行うことができます。

## カスタマーサポート

1. 製品保証書の記入事項
   本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。
2. 修理をご依頼の前に
   本書の「故障かなと思ったら（→ P.47）」、iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。
   お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。
3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合
   付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口またはｅストアまでお問い合わせください。

**アイリバー・ジャパン サポートセンター　0570-002-220**

受付時間：**月～金**（祝祭日・年末年始を除く）**10:00～18:00**
ホームページアドレス：http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8　天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。